

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 25-1

問1)

次の取引について、A社の仕訳を示しなさい。なお、代金の決済はすべて当座預金である。

(資料)

1. A社は次の条件で新株予約権を発行し、B社はそのすべてを購入した。
  - ① 新株予約権の目的たる株式の種類および数：  
普通株式4,000株（新株予約権1個につき200株）
  - ② 新株予約権の発行総数：  
20個
  - ③ 新株予約権の払込金額：  
1個につき80,000円
  - ④ 行使価額：  
1株につき5,000円
  - ⑤ 新株予約権の行使の際の払込金額：  
1個につき1,000,000円（1株につき5,000円）
  - ⑥ 新株予約権の行使により発行する資本金組入額：  
会社法規定の最低限度額
2. 上記の新株予約権のうち9個が行使され、払込金額が当座預金に払い込まれたため、新株を発行した。
3. 上記の新株予約権のうち8個が行使され、払込金額が当座預金に払い込まれたため、所有する自己株式（帳簿価額1株あたり5,200円）を処分した。
4. 上記の新株予約権の行使期限が到来したが、上記以外の新株予約権が権利未行使であった。

解1)

単位：円

1.新株予約権発行

借方	貸方

2.新株予約権9個の行使に係る新株の発行

借方	貸方

3.新株予約権8個の行使に係る自己株式の処分

借方	貸方

4.新株予約権の期限到来

借方	貸方